



地域振興・機体活用プロジェクト『空恋』

「プロ野球沖縄スプリングキャンプへ GO!」運航開始！

株式会社ソラシドエア(以下:ソラシドエア 本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋 洋)で取り組む地域振興・機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』におきまして 15 機目となる、沖縄県の「プロ野球沖縄スプリングキャンプへ GO!」が、12 月 15 日(火)に初フライトを迎えました。

初フライト当日は、那覇空港において、就航記念セレモニーをソラシドエア 26 便(沖縄発 14:25 神戸着 16:20)出発前に開催しました。運航機材は、ボーイング 737-800 機の JA811X 機。



沖縄県は、冬季でも温暖で過ごしやすい気候という地の利を活かして、多くのプロ野球球団にキャンプ地として毎年選ばれています。2016 年のキャンプインを控え、「プロ野球沖縄 SPRING CAMP2016」(平成 27 年度スポーツツーリズム戦略推進事業)のプロモーション企画の一環として、沖縄県とソラシドエアは新しいスタイルの沖縄観光を楽しんでいただけるよう、共に協力し運航してまいります。運航期間は、2015 年 12 月 15 日(火)～2016 年 3 月末予定。

ソラシドエアの機体活用プロジェクト『空恋』は、地域振興を目的としています。1 機体 1 自治体を基本的に、機体側面に地名を表示すると共に、機内では各自自治体独自の方法で PR していただきます。

ソラシドエアでは、“空から笑顔の種をまく。”のブランドコンセプトのもと、今後とも「九州・沖縄の翼」としてより一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。



式典の様子①



式典の様子②

株式会社ソラシドエア

以上